

お馴染みの人気者も 知られざる名品も、**ドン!**と魅せます

東洋文庫の100万冊以上にのぼるコレクションの中核をなすのが、創設者である岩崎久彌ひさや（三菱第3代社長）旧蔵の「岩崎文庫」です。「文庫」というと、文字だけの難しい本ばかりが並ぶ光景をイメージされるかもしれませんが、実は美しい絵画資料や地図などの宝庫としても、知る人ぞ知るコレクションなのです。

本展では、岩崎文庫のなかでも質・量ともに充実している江戸時代の絵巻・絵本・春画を含む浮世絵版画にスポットをあて、誰もが知る有名な作品から秘蔵の初公開品までが一堂に会します。これらの作品を読み解くことで見えてくる、日本文化の様々な表情を再発見していきましょう。東洋文庫だからこそ実現できる「眼の悦び」と「知の楽しみ」をあわせてご堪能ください。

イベント

製本体験シリーズ第3弾! 巻物をつくろう!

8月20日(土) ①10時30分～12時、②14時～15時30分
【参加費】小学生以下 1,300円、中学生以上 1,600円 (入館料込み)

ドナルド・キーンさんと親しむ古浄瑠璃の世界

10月23日(日) 14時～16時
講演：ドナルド・キーン
浄瑠璃弾語り：越後角太夫
【参加費】無料 (別途入館料がかかります)

落語で入門!江戸の暮らしと言葉

11月3日(木・祝) 14時～16時
三遊亭好吉 (落語家)
【参加費】無料 (別途入館料がかかります)

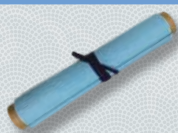
国際シンポジウム 絵入本と日本文化 (仮)

12月10日(土)、11日(日) 10時～17時
【参加費】無料 (別途入館料がかかります)

展示コラボ アカデミア 江戸の心を映す明治・大正のきもの

11月26日、12月3日(土)
講師：伊豆原月絵 (日本大学教授)
【受講料】8,700円 (別途実費)

※上記のイベントはすべて事前のお申込みが必要です。
(国際シンポジウムのお申込みは10月3日より受付を開始いたします)
定員になり次第、申込受付を終了させていただきます。
また、内容・開催時間が変更になる場合がございます。
詳細は、ホームページをご覧ください。



『浦島太郎物語』17世紀

初公開! 弁慶の幼少時代



『弁慶物語』江戸時代

大名の特注品? 超豪華な春本



『正写相生源氏』歌川国貞 1851年

現存最高峰の美しさ

『名所江戸百景』歌川広重 1856～58年

東洋文庫が所蔵する『名所江戸百景』は、全120枚を1冊にとじた特装本です。これまででは一部の図しか展示していませんでしたが、本展の会期中に全図を公開できるよう、ほぼ毎日ページ替えをいたします。



記録された記憶—東洋文庫の書物からひも解く世界の歴史



国宝『史記』1145年(平安時代)書写



『北極図』メルカトル1619年

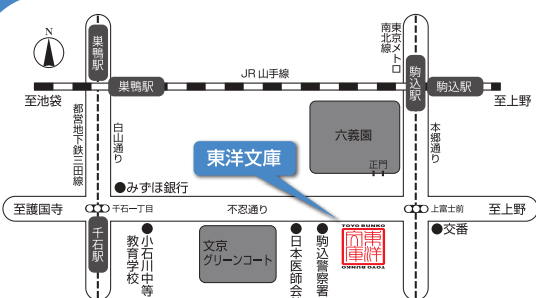
同時開催：日本・イタリア国交150周年記念展示



『東方見聞録』1496年



『伊達政宗遣使録』1617年



交通案内：
駒込駅 (JR山手線南口、東京メトロ南北線2番出口) 徒歩8分
千石駅 (都営地下鉄三田線A4番出口) 徒歩7分

東洋文庫

〒113-0021 東京都文京区本駒込 2-28-21
TEL : 03-3942-0280
<http://www.toyo-bunko.or.jp/museum/>

◆あわせてご利用ください

- ＊ミュージアムショップ
「マルコ・ポーロ」
(10:00～19:00)
- ＊レストラン
「オリент・カフェ」
(11:30～21:30)
03-3942-0400
ご予約の際はレストランに
直接お電話ください